

4 製造品出荷額等

(1) 概況

平成17年の製造品出荷額等は3兆6,717億円で、前年に比べ3,068億円の増（前年比9.1%増）となり、4年連続の増加となった。

(表8)

(2) 業種別状況

前年に比べ増加したのは鉄鋼など15業種、減少したのは飲料・たばこなど9業種となった。

増加業種では鉄鋼の増加額が1,097億円で最も大きく、減少業種では飲料・たばこの減少額が1,108億円となり最も減少した。

また、業種別構成では、化学(13.0%)、鉄鋼(12.9%)、石油・石炭(12.5%)、電気機器(12.5%)の割合が大きく、これらの4業種で全体の半分(50.9%)を占めている。

(表8、図13、図14)

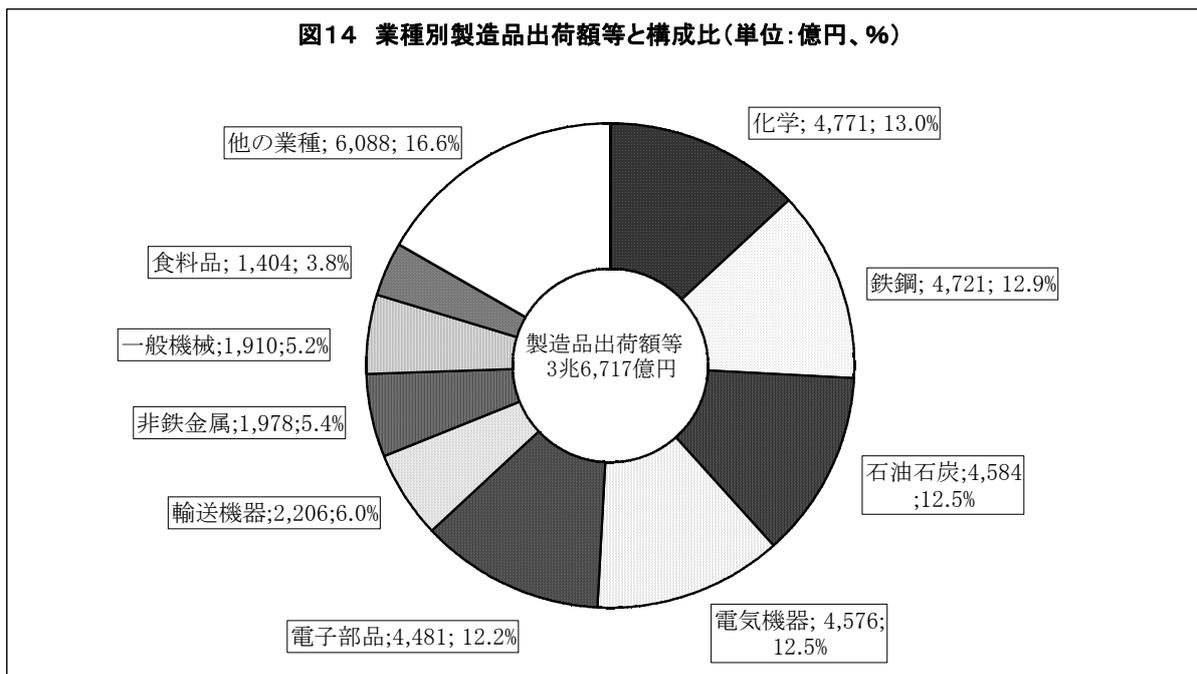
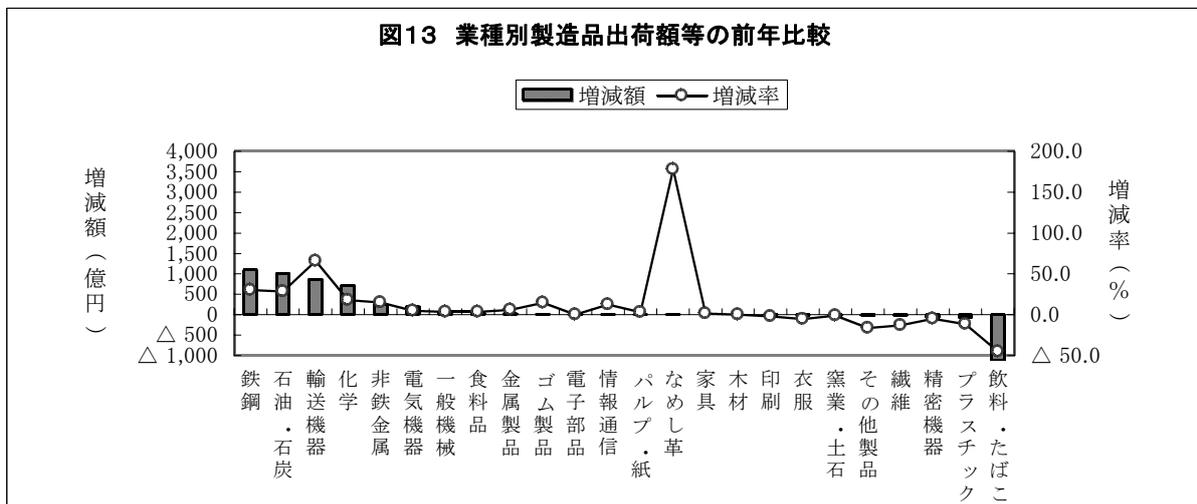


表8 業種別製造品出荷額等(従業者4人以上)

産業中分類	16年	構成比	17年	増減数	増減率	構成比
	百万円	%	百万円	百万円	%	%
総数	3,364,944	100.0	3,671,743	306,799	9.1	100.0
09 食料品	136,040	4.0	140,366	4,325	3.2	3.8
10 飲料・たばこ	245,354	7.3	134,545	△ 110,809	△ 45.2	3.7
11 繊維	10,493	0.3	9,134	△ 1,359	△ 13.0	0.2
12 衣服	12,525	0.4	11,844	△ 682	△ 5.4	0.3
13 木材	25,443	0.8	25,430	△ 12	△ 0.0	0.7
14 家具	18,466	0.5	18,729	263	1.4	0.5
15 パルプ・紙	27,326	0.8	28,156	830	3.0	0.8
16 印刷	18,182	0.5	17,807	△ 375	△ 2.1	0.5
17 化学	404,838	12.0	477,110	72,272	17.9	13.0
18 石油・石炭	357,005	10.6	458,393	101,389	28.4	12.5
19 プラスチック	64,354	1.9	56,900	△ 7,454	△ 11.6	1.5
20 ゴム製品	13,381	0.4	15,329	1,948	14.6	0.4
21 なめし革	332	0.0	922	590	177.7	0.0
22 窯業・土石	109,036	3.2	107,997	△ 1,039	△ 1.0	2.9
23 鉄鋼	362,394	10.8	472,085	109,690	30.3	12.9
24 非鉄金属	171,967	5.1	197,786	25,819	15.0	5.4
25 金属製品	51,124	1.5	54,101	2,977	5.8	1.5
26 一般機械	185,068	5.5	190,992	5,923	3.2	5.2
27 電気機器	437,389	13.0	457,553	20,163	4.6	12.5
28 情報通信	8,330	0.2	9,369	1,038	12.5	0.3
29 電子部品	447,001	13.3	448,076	1,076	0.2	12.2
30 輸送機器	133,162	4.0	220,575	87,413	65.6	6.0
31 精密機器	119,203	3.5	113,080	△ 6,122	△ 5.1	3.1
32 その他製品	6,531	0.2	5,464	△ 1,067	△ 16.3	0.1

・ この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

(3) 従業者規模別状況

すべての層で前年を上回った。増加額3,068億円のうち、78.2%は大規模層によるものであった。

・規模別構成比

小規模層（ 4～29人） 6.7%（ 2,477億円 ）
 中規模層（ 30～299人） 30.2%（ 11,079億円 ）
 大規模層（ 300人以上 ） 63.1%（ 23,162億円 ）

（表9、図15）

図15 製造品出荷額等の従業者規模別構成比の推移
 （従業者4人以上）

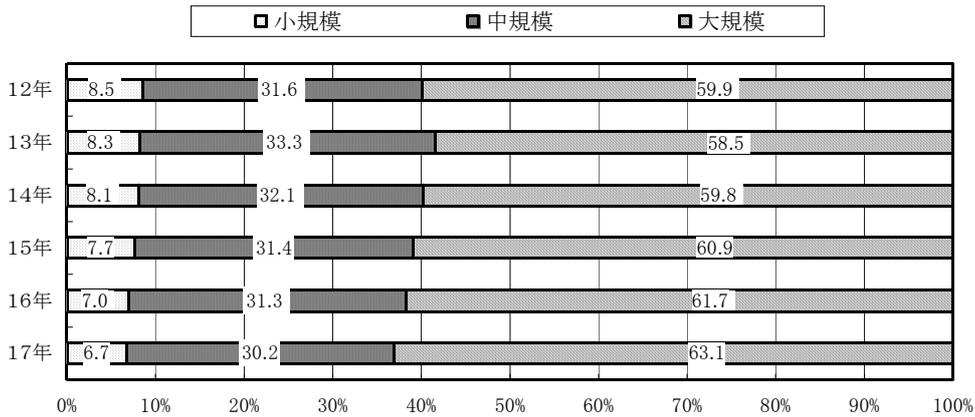


表9 従業者規模別製造品出荷額等（従業者4人以上）

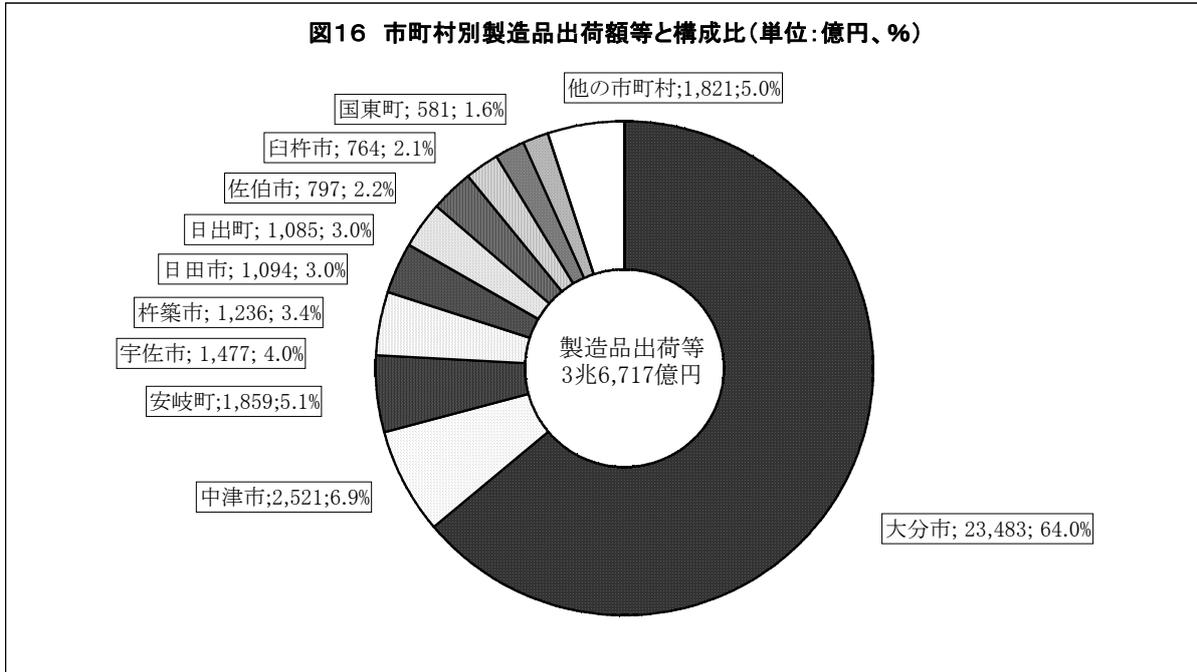
従業者規模別	16年	17年	増減数	増減率	構成比
	百万円	百万円	百万円	%	%
総数	3,364,944	3,671,743	306,799	9.1	100.0
(小規模)	236,157	247,673	11,516	4.9	6.7
4～9人	69,247	79,199	9,951	14.4	2.2
10～19人	86,219	84,607	△ 1,611	△ 1.9	2.3
20～29人	80,691	83,867	3,176	3.9	2.3
(中規模)	1,052,390	1,107,902	55,513	5.3	30.2
30～49人	111,694	109,628	△ 2,066	△ 1.8	3.0
50～99人	348,782	278,607	△ 70,175	△ 20.1	7.6
100～199人	440,904	437,025	△ 3,878	△ 0.9	11.9
200～299人	151,010	282,643	131,632	87.2	7.7
(大規模)	2,076,397	2,316,168	239,770	11.5	63.1
300～499人	895,755	911,252	15,497	1.7	24.8
500～999人	272,832	613,211	340,379	124.8	16.7
1,000人～	907,811	791,705	△ 116,106	△ 12.8	21.6

・この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

(4) 市町村別状況

前年に比べ増加したのは8市3町村、減少したのは5市5町村となった。
 また、市町村別構成では、大分市が全体の64.0%を占めている。

(表3、図16)



(5) 地区別状況

中部、南部、西部及び北部地区で前年を上回ったが、東部と豊肥地区では前年を下回った。

(表3、図17)

